



報道関係各位

2024年3月26日
株式会社 ZMP

マルチロボ OS「ROBO-HI」ロボット接続パートナー募集開始

自動運転車両やロボット開発を手掛ける株式会社 ZMP(東京都文京区、代表取締役社長:谷口 恒、以下 ZMP)は、国内外のロボット製造メーカーや販売代理店を対象に、マルチロボ OS「ROBO-HI®」(ロボハイ)のロボット接続パートナーを募集いたします。

ZMP は、これまで 20 年以上ロボット開発に携わり、さまざまなロボットの制御技術を蓄積してきました。2016 年からは歩道や建物内を自在に移動する配送ロボットの開発を全国に先駆けて行い、ロボットの遠隔監視と遠隔制御の技術をいち早く確立しました。これらの知財と技術の蓄積から、自社のロボットだけでなく世界中のロボットが、それぞれの性能を最大限発揮できるよう、クラウド型のマルチロボ・プラットフォーム「ROBO-HI」を開発し、昨年からは全国でテスト導入を進めており、現在 20 機種以上のロボット接続を実現しております。

一方、人手不足の問題や都市再開発におけるスマートシティ化等で、ロボットを新たな社会インフラとして活用すべく関心と需要が高まっています。さまざまなロボットが注目される中、ビルや施設管理者からはメーカーや機能が異なる複数台のロボットを同時にオペレーションし、管理運営を行うことが求められてきています。

また、ビルや公共施設、スマートシティ内でロボットが階層をまたがり縦横無尽に移動するためには、エレベーターやセキュリティドア・ゲートなどの設備、各種システムと連携することが必要です。

「ROBO-HI」は、これら全てを統合的に一元管理するクラウド型マルチロボ OS として、ロボットの社会実装への障壁を取り払うソリューションです。

ロボットメーカーや販売代理店にとっては「ROBO-HI」ロボット接続パートナーとなることで、手離れ良く販売でき、ビルや施設管理への導入が促進されることが期待されます。

【ロボット接続パートナー募集概要】

< 主な募集対象 >

国内外のロボット製造メーカー / 国内外のロボット販売代理店

< 接続の流れ >

ロボットに「ROBO-HI」接続用の軽量なソフトウェア ROBO-HI agent を実装

(※ロボットに実装できない場合、ROBO-HI agent をクラウドに実装。特別な場合は、応相談)



<「ROBO-HI」導入ステップ>



【管理業務の基幹システムとなる「ROBO-HI」のソフトウェア構成】

ビジネスサービス・モジュール					
オフィスサービス	ホテルサービス	マンションサービス	病院サービス	空港サービス	...
清掃サービス	警備サービス	配送サービス	搭乗サービス	案内サービス	...
ロボットサービス・モジュール					
マップサービス	ルート生成サービス	交通整理サービス	発送サービス	ロボット統合サービス	(人)案内サービス
RoboMap®					EYECAN®
インフラ連携サービス・モジュール 都市 OS・ビル OS エレベータ・ドア・セキュリティゲート IoT 機器 (カメラ等)		遠隔モニタリングサービス・モジュール 低遅延映像・低遅延操作 複数ロボット監視 n:m モニタリング AI 検知		ベンダーサービス・モジュール 各種設定・シミュレーション 教育・研修 資格認定 RoboSim®	
Robo-HI®					
基幹システム ユーザ管理・ロボット管理・施設管理・走行管理・アラート管理					

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社 ZMP ロボタウン事業部 お問い合わせフォーム https://www.zmp.co.jp/contact/other_contact

【株式会社 ZMP】

『楽しく便利な社会を創る』というミッションのもと、ヒトの移動は『RoboCar®』、モノの移動は『CarriRo®』、そして生活を豊かにする歩行速ロボ『RakuRo®』、『DeliRo®』、『PATORO®』、それらを管理するロボットプラットフォーム『ROBO-HI®』と自動化のコアエンジン『IZAC®』など、ロボット・自動運転技術をコアとする製品・サービスを提供しています。

本社：東京都文京区小石川五丁目 41 番 10 号 住友不動産小石川ビル
 HP: <https://www.zmp.co.jp/> Twitter: https://twitter.com/zmp_official